

第36条 CBR250R DREAM CUP／CBR250RR DREAM CUP特別競技車両規則

1. CBR250Rドリームカップ事務局より発行される「2020年CBR250Rドリームカップ車両規則」及び「CBR250RRドリームカップ車両規則」に準じた車両とする。
<https://www.honda.co.jp/HRC/event/cbr250rdreamcup/>
<https://www.honda.co.jp/HRC/event/cbr250rrdreamcup/regulation/>
2. 岡山国際サーキットシリーズ大会特別規則
 - ①排気音量
岡山シリーズでは105dB/Aとする。
 - ②燃料
岡山シリーズでは、サーキット内で供給される無鉛ハイオクガソリンに限る。
 - ③レーシングレインタイヤの使用を認める。
3. 参加資格の特記事項
CBR250Rドリームカップはビギナー、エキスパートの2クラスを開催する。
尚、ビギナークラスの基準タイムは**2分1秒**とする。
※エキスパートクラスでポイントを獲得したライダーはビギナークラスに参加できない。
※基準タイムをクリアしたライダーの繰り上げは行わないが、ビギナークラスで著しくタイムの速いライダーは次戦以降出場を拒否される場合がある。
※エキスパートクラスのみシリーズ賞を設定する。

第37条 ST600N車両

MFJ国内競技規則9 ST600技術仕様8に基づき、地方選手権ナショナルクラスへのST600N車両の参加が許可される。

第38条 その他の競技細則

その他の競技細則については、MFJ国内競技規則および各大会の特別競技規則に基づいて運営される。また、規則の解釈に疑義・混乱が生じた場合、各大会の審査委員会の決定を最終のものとする。

大会事務局